



海は広いな 大きいな

7月27～29日、「海山交流事業」で来島した熊本県山江村の児童と小綱小学校児童が、海水浴や磯遊び・バーベキューなどで交流を深めました。海の無い山江村と対馬市は、物産や人材の交流を通してお互いの魅力や価値を高める協力をしています。



対馬の資源をエネルギーに

7月28日、対馬市交流センターで「おひさまエネルギー市民セミナー」が開催されました。参加者は、ますます重要性が高まっている「自然エネルギー」について理解を深めました。



左:長瀬智彦くん(久田中)100m * 右:栗屋直斗くん(西部中)1:500m、3,000m

「つしまガカラ」今年も全国へ!!

7月28・29日、長崎県中学校総合体育大会が開催され、対馬市選手団は各種目で熱戦を繰り広げました。陸上競技では、2名が千葉県で行われる全国大会の出場権を獲得しました。



中央:向井さん 右:上対馬漁協青壮年部 築城部長

海が大好きだから...

長崎市で開催された第30回長崎県漁協青壮年部意見発表大会において、対馬地区代表として出場した上対馬漁協青壮年部所属の向井拓也さんが、最優秀賞・長崎漁協青壮年部特別賞をダブル受賞しました。意見発表全文を9ページに掲載しています。



新プール一番乗り!

7月4日、厳原町久田の厳原総合公園内に「対馬市厳原プール」がオープンしました。セレモニーでは久田小学校5・6年生が参加してテープカットを行い、新しいプール最初の水泳の授業が行われました。



心ひとつに力を合わせて

7月15日、上対馬高校(久家彰夫校長)が、対馬伝統の和船レース舟グロ-大会を開催しました。同校は地域の保存会の皆さんの協力を得ながら、13年前から伝統文化体験学習として舟グロ-に取り組んでいます。



夏 真っ盛り!!

7月24日、厳原では子どもの健やかな成長を祈る「地藏盆」が行われました。また、28日には美津島町難知で「いさり火山笠まつり」が行われ、子どもたちは夏休みを満喫していました。

